【生命環境化学科<化学技術コース> 平成19年度(2007年度)入学者用】

			【生甲垛児刊	ュナバイ	<u> </u>	ᄓᄀ	-1X	נוץ .		
区	分	必選	科目名	単位数	開記	講期	1年	2年	3年	4年
			教養基礎ゼミ	2						
)			前					
		0	科学技術史	2	前					
		\circ	思想と宗教 ※2	2		後				
		0	哲学 ※2	2	前			•		
		_	社会学	2	前		•			
					נינו	111				
			国際関係論	2		後	•			
			歴史	2		後	•			
			生活健康科学	2	前		•			
			文化論	2	前					
				2						
	én.		言語文化論 I (中国)		前		•			
	般		言語文化論Ⅱ(中国)	2		後	•			
			言語文化論 I (ドイツ)	2	前					Ì
	教		言語文化論Ⅱ(ドイツ)	2		後	•			
			スポーツ文化論	2	24	後				
	養				前	1友		•		
			心理学	2	前					
般	科		日本国憲法	2		後				
州又			経済学	2		後				
-11-	目		経営学	2	前					
共		—			Hil	Ь				
√ →			小計 (18科目)	36						
通		L_	日本事情 I ※1	2		講	•			
٠			日本事情Ⅱ ※1	2	休	講	•			
科			日本経済 I ※1	2		講				
		-		2	休		_			
目			日本経済Ⅱ ※1				•			
			日本語 I ※1	2		講	•			
			日本語Ⅱ ※1	2	休	講	•			
			小計(6科目)	12						
		0	英語I	1	前		•			
		_								
		0	英語Ⅱ	1		後				
		0	英語Ⅲ	1	前					
	外	0	英語IV	1		後		•		
	国	0	英語演習 I	1	前	-	•			
					נינו	44.				
	語	0	英語演習 Ⅱ	1		後	•			
	科		英語演習Ⅲ	1	前					
	目	0	英語演習IV	1		後				
		0	コミュニケーション英語 I (J)	2	前				•	
		0	コミュニケーション英語 Ⅱ (J)	2	14.4	後			Š	
		0				I/X				
			小計 (10科目)	12			_			
			基礎線形代数	2	前		•			
			基礎線形代数演習	2	前					ì
			応用線形代数	2		後	•			
			応用線形代数演習	2			_			
	数					後	•			
	学		微分学	2	前					
	系	L	微分学演習	2	前	L	•			
	科		積分学	2		後	•			1
	目		積分学演習	2		後				
					24.	区				
			確率統計学		前					
			微分方程式(J)	2		後				
共			小計 (10科目)	20						
		0	基礎化学実験	2	前	後				
通		_		1		区	_			
Æ		0	基礎化学演習		前	111	•			
基		0	展開化学	2		後	•			
巫		\odot	展開化学演習	1		後				
714		0	ライフサイエンス	2	前		•			
礎		~	基礎物理実験 ※3	2		後	•			
TVI	理	\circ			前	反				
科		0	生物学実験 ※3	2	前			•		
	学		基礎化学計算	2		後				
目	,		基礎生物学	2	前		•			
	系		生物学	2		後	Ŏ			
	\n\				24	IX.	_			
	科	ļ	基礎物理学	2	前		•			
	竹	L_	物理学 I	2		後	•			
	ь		物理学Ⅱ (J)	2	前			•		
	目		物理学演習 I	1		後	•			
		-			<u> </u>	IX.				
			物理学演習Ⅱ(J)	1	前			•		
			地学	2		後	•			
			地学実験	2		後	•			
	I		地球科学	2	前					
						ı				
			小計 (18科目)	32						

平成19年度(2007年度)入字看用】											
区分	必選		単位数	開記	講期	1年	2年	3年	4年		
	0		2			•					
	0	分析化学 I (J)	2	前			•				
	0	分析化学Ⅱ (J)	2		後						
	0	機器分析 I (J)	2	前							
	0	機器分析Ⅱ (J)	2		後						
	0	技術者倫理(J)	2	前					•		
	0	コンピュータ実習I	2	前							
	0	コンピュータ実習Ⅱ	2		後						
	0	生命環境化学基礎実験 I (J)	2	前			•				
	0	生命環境化学基礎実験 II (J)	2		後		•				
	0	生命環境化学専門実験 I (J)	2	前				•			
	0	生命環境化学専門実験 II (J)	2		後			•			
	0	生命環境化学ゼミ(J)	2		後						
	0	生命環境化学調査研究(J) ※11	2	前	111				•		
	0	卒業研究(J) ※11	4		後				•		
生	0	有機化学 I (J) ※4	2	前	1,11		•				
	0	有機化学Ⅱ(J) ※4	2	24	後		•				
命	0	有機化学Ⅲ(J) ※4	2	前	181			•			
環	0	有機化学IV(J) ※4	2	<u> </u>	後						
	0	有機化学演習 I (J)※4 有機化学演習 II (J)※4	1	前	後		•				
境	0	有機化学便省Ⅱ(J)※4 物理化学 I(J)※5	1 2	<u> </u>	1友		•				
// *	0	物理化学Ⅱ(J)※5	2	前	後		•				
化	0	物理化学Ⅲ(J) ※5	2	前	1友		•				
学	0	物理化学IV(J) ※5	2	刊	後			•			
,	0	物理化学演習 I (J) ※5	1	前	1久		•				
専	0	物理化学演習Ⅱ(J)※5	1	Hil	後		•				
	0	無機化学 I (J) ※6	2	前	1/2		•				
門	0	無機化学Ⅱ(J)※6	2	ויוו	後		•				
科		無機化学Ⅲ(J)※6	2	前	1/2			•			
4.1	Ö	無機化学IV(J) ※6	2	נים	後			•			
目	0	生化学 I (J) ※7	2	前	汉		•				
	0	生化学Ⅱ(J) ※7	2	1313	後		•				
	Ö	生化学Ⅲ(J) ※7	2	前	1.0			•			
	Ö	生物工学(J) ※7	2	1,,,	後			•			
	Ō	化学工学 I (J) ※8	2	前			•				
	Ō	化学工学Ⅱ(J)※8	2		後		•				
	Ō	化学工学Ⅲ(J) ※8	2	前				•			
	Ō	環境安全論(J) ※9	2	前				•			
	0	安全工学(J) ※9	2	前				•			
	0	知的所有権(J) ※9	2	前				•			
		コンピュータ化学 I (J) ※10	2	前			•				
		コンピュータ化学Ⅱ(J)※10	2		後		•				
		インターンシップ(J)	2	前				•			
		材料科学(J)	2		後						
		数値計算法 (J)	2		後			•			
		小計 (46科目)	90								
		在肥	$\cong 4$	- /田 原	// ⇒/\						

《平成22年度版学生便覧》

(注記1)必選欄の◎印は, 必修科目を示す。

(注記2)必選欄の○印は,選択必修科目を示す。

(注記3)(J)が付いている授業科目は、化学技術コースの履修科目を示す。

(注記4)※1は、留学生の履修科目を示す。

(注記5)※2の選択必修科目のうち、計2単位の取得を必修とする。

(注記6)※3の選択必修科目のうち、計2単位の取得を必修とする。

(注記7)※4の選択必修科目のうち、計8単位の取得を必修とする。

(注記8)※5の選択必修科目のうち、計8単位の取得を必修とする。

(注記9)※6の選択必修科目(計8単位),または※7の選択必修科目(計8単位) のいずれかの取得を必修とする。

(注記10)※8の選択必修科目(計6単位)の取得を必修とする。ただし、※5の選択 必修科目の全10単位を取得した場合、そのうちの2単位を※8の選択必修 科目の履修単位(2単位)に替えることができる。

(注記11)※9の選択必修科目のうち、計2単位の取得を必修とする。

(注記12)※10の科目は、必修ではないが、JABEEに関わる教育目標達成の観点 から修得することが望ましい。

(注記13)卒業研究(J)(※11)の履修は,生命環境化学調査研究(J)(※11)の 修得を条件とする。 ◇生命環境化学科「化学技術コース」における進級・卒業要件は、次のとおりです。

【生命環境化学科<化学技術コース> 平成19年度(2007年度)入学者用】

区	分		2年への進級	3年への進級	4年への進級	卒 業
	◎必	修	共通科目・共通基 一礎科目及び専門科 - 目に関して, 自由 単位を除き, 30単 位以上を修得して	るためには,一般 共通科目・共通基 礎科目及び専門科 目に関して,自由	16 単位	16 単位
一般共通科目	○選択	必修			2 単位	2 単位
一放光进行日	選	択			8 単位	8 単位
	小	計			26 単位	26 単位
	◎必	修			8 単位	8 単位
共通基礎科目	○選択	必修			2 単位	2 単位
六世基礎作日	選	択			18 単位	18 単位
	小	計		位以上を修得して	28 単位	28 単位
	◎必	修		いなければなりま せん。		32 単位
専門科目	○選択	必修			※ 52単位	32 単位
号门 杆 日	選	択				6 単位
	小	計			52 単位	70 単位
合	計		30 単位	70 単位	106 単位	124 単位

<履修上限について>

◇1年間に履修できる単位数の上限は、50単位とする。

但し, 教職科目, インターンシップ(J) 及び科目に(再)の付く再履修科目は, 履修上限に含めない。

<自由単位について>

- ◇各学年の進級及び卒業に必要な単位数のなかには、自由単位を含めることができない。
 - 自由単位は、次のとおり、各教育課程に規定した単位数を超えて修得した単位のことをいう。
 - ①一般共通科目において、必修16単位、選択必修2単位を含め、26単位を超えて修得した単位。
 - ②共通基礎科目において、必修8単位、選択必修2単位を含め、28単位を超えて修得した単位。
 - ③教職科目にて修得した単位。

<振替加算する単位について>

- ◇一般共通科目の選択必修科目から2単位を超えて修得した単位は、選択科目に振替加算する。
- ◇共通基礎科目の選択必修科目から2単位を超えて修得した単位は、選択科目に振替加算する。
- ◇専門科目の選択必修科目から32単位を超えて修得した単位は、選択科目に振替加算する。

<進級及び卒業判定について>

- ◇2年への進級は、休学期間を除き、1年以上在籍している1年の学生を対象とする。
- ◇3年への進級は、休学期間を除き、1年以上在籍している2年の学生を対象とする。
- ◇4年への進級は、休学期間を除き、1年以上在籍している3年の学生を対象とする。
- ◇卒業は、休学期間を除いて4年以上(8年以内)在籍し、卒業研究を修了している4年の学生を対象とする。 卒業には、学費を全納していなければならない。

<4年への進級要件(※52単位)について>

 \diamondsuit 4年へ進級するためには、専門科目に関して、「コンピュータ実習 $I \cdot II$ 」、「生命環境化学特論」、「生命環境化学基礎実験 $I(J) \cdot II(J)$ 」、「生命環境化学専門実験 $I(J) \cdot II(J)$ 」、「生命環境化学ゼミ(J)」の計16単位を含めた、52単位を修得していなければならない。

<早期卒業について>

◇早期卒業については、早期卒業の認定基準を満たしていなければならない。

<留年生の復級について>

◇留年した学生が留め置かれた学年で、自由単位を除き、所定の単位を修得した場合は、教授会の議をへて 該当学年への進級を認める。